

2/21 地域共育フォーラム開催します

地域共育ビジョンの策定から、隔年で開催をしている、地域共育フォーラム。今年度は、幼小中高の連携を全体のテーマに、安平町教育委員会教育長井内氏をお迎えし、講演やパネルディスカッション、また下川で実践されている学校と地域の様々な取り組みのポスターセッションを予定しています。合わせて、施設分離型小中一貫校として作成した下川小・中学校の新教育目標が併せてフォーラムの中で説明をします。皆様のご参加お待ちしております。

■日 時：2月21日（土）13:30～16:30

■場 所：バスターミナル

■申し込み：QRコードから、もしくは
公民館窓口、電話でも受け付けます。

こちらから
お申し込み
ください



第2回

しもかわ地域共育フォーラム
2026

下川町では2020年から地域共育ビジョンを掲げ、学校と地域が連携して子どもたちを育む環境づくりを進めてきました。下川小・中学校が、施設分離型の小中一貫校になり、学校間の連携や地域とのかわりも深まってきた中、更なる一歩をどう進めたらよいのか、様々な立場から考え行動していきましょう。

2月21日（土）13:30-16:30 参加無料
定員 60名
下川バスターミナル（共栄町6）

基調講演（40分）13:35～

こどもが「育つ」まちづくり
～幼児教育と小中高をつなぐ
地域一体の環境づくり～

講師 安平町教育委員会 教育長
井内 聖 氏

公立中学校教員から幼児教育へ転身し、
園長などを経て2023年から安平町へ、
園長直後の住民議論から開町、早来学園
の基本構想・設計に携わる。0歳から18
歳の一貫教育とまちづくりを推進中。

ポスターセッション

下川町の地域共育の実践（45分）14:20～

①こどもの意見をまちづくりにつなぐ（下川小学校6年生×SDGs推進町民会議）
②幼小中高をつなぐ森林環境教育（NPO法人森の生活）
③小中高の探究と地域との協働（決定次第お知らせします）
※会場にポスター掲示（活動内容がわかる写真や説明）をします。時間を区切り関係者から
ポスターの説明があります。自由に質問や情報交換ができる時間ですので、交流・情報交換
の時間としてお過ごしください。

新教育目標の説明（20分）15:10～

2025年4月に、下川小学校・中学校が施設分離型小中一貫校となり、新しい教育目標づくりに
取り組みました。完成した教育目標についてご説明します。

パネルディスカッション

こどもの育ちを真ん中に大人が協働するために大切なこと（50分）15:35～

安平町教育委員会 教育長 井内 聖 氏 / 下川町長 田村 泰司 氏
NPO法人森の生活 麻生 翼 氏 / Nスポーツコミッション 黒井 理恵 氏
進行 下川町教育委員会 教育長 古屋 宏彦 氏

申込み

下川町教育委員会 TEL:01655-4-2511

・QRコードから申し込めます。
・公民館窓口、電話でも受け付けます。
・託児を設けています。ご希望の方は、
申し込み時に申し出下さい。

主催：下川町教育委員会



2/14. 15 アイスキャンドルミュージアム

中3まちづくり学習発表会から／ 「雪だるまカフェ」

2月14日（土） 17～20時

「冬のまちにあたたかいにぎわいをつくるアイデア」が実現！提言した中学3年生自身がスタッフとして企画運営します。

カフェでは、雪だるま型のマシュマロを浮かべた特製ココアをお楽しみいただけます。雪だるまの顔を自由に描いて、自分だけのオリジナル“雪だるまココア”を作れる体験もご用意しています。ぜひお越しください。



小6まちづくり提言から／ 「スノータイムアタック」

2月15日（日） 14～15時

アイスキャンドルを夜だけでなく、大人だけでなく、子どもも楽しめることを企画したいと6年生が考えた企画です。企画した子どもたちも参加し盛り上げます。コース上のフラッグをゲットしながら雪玉で敵を倒しゴールを目指すタイムトライアルゲームです。たくさんの人の参加をお待ちしています。



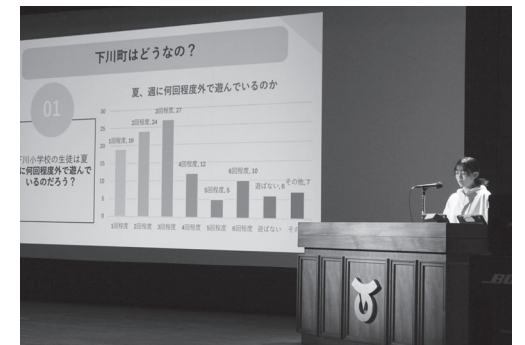
共育にゆーす



小6 まちづくり提言発表会開催

12月22日、下川小学校の6年生17人による、まちづくり提言発表会が公民館大ホールで開催され、関わったSDGs町民委員をはじめ地域の方、保護者など44名も参加し発表に耳を傾けました。

「子どもの外遊びの減少について」「高齢者と若い人の交流を増やす」「服をリメイクしてごみを減らす」「フードロスの具体的対策」「しも活」「アイスクャンドル盛り上げ隊」「特産品を最大限に引き立てる料理」について発表しました。アイスクャンドルでの提案について、観光協会事務局長から「ぜひ一緒にやりませんか」という投げかけもあり、実現に向けて動き出すものもありました。参加者からは「データ分析、専門家からのヒヤリングをベースに計画が作られていて良かった」「こうなったらいいので終わらず、どうすれば実現するかまで考えているところが素晴らしい」などの声がありました。



下川商業3年蠣崎さん 上川管内最優秀賞で EZO探究フェスティバル全道大会へ

12月16日に行われた、EZO探究上川管内大会で、下川商業高校3年生蠣崎さんが最優秀賞を受賞し、1月31日に行われる全道大会にコマを進めました。蠣崎さんは、課題研究として「いちごミルクパウンドケーキ」の商品開発を行いました。戸田建設のはるゆたかを使用し、製造は名寄市のアグリフーズで行っています。何もないところから、想いを伝え、関係者をつないだプロセス、保存や流通の面から、柔軟に最終商品がパウンドケーキとなった点が特に審査員からの高評価を得ました。いちごミルクパウンドケーキは、しもかわ観光協会、五味温泉で継続して販売中です。

